

**令和3年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 男女共同参画 課

1. 基本情報

302

施設名	伊丹市立男女共同参画センター		
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施 策： 男女共同参画 実施施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	13,500	今年度の実績値 15,356

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3
	来館者数 (人)						12,346	6,863
講座・交流事業開催回数 (回)						45	29	55
講座・交流事業参加者数 (人)						684	252	632

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	3カ年平均
収入		使用料収入	—	0	0	0
		事業収入	—	0	0	0
		その他	—	20	23	22
		指定管理委託料	—	38,468	38,954	38,711
		①合計	—	38,488	38,977	38,733
支出	維持管理	光熱水費	—	888	1,380	1,134
		清掃等委託料	—	1,947	1,953	1,950
		土地建物賃料	—	0	0	0
		修繕料	—	13	0	7
	運営	人件費	—	23,342	23,390	23,366
		事業等経費	—	5,526	5,611	5,569
		その他	—	5,930	5,692	5,811
		指定管理納付金	—	0	0	0
	②合計	—	37,646	38,026	37,836	
純収支 (①-②)			—	842	951	897

			H28	H29	H30	R元	R2	R3
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		—	—	—	—	81	264
	(内、使用料収入)		—	—	—	—	81	264
	市の支出		—	—	—	—	38,468	38,954
	(内、指定管理委託料)		—	—	—	—	38,468	38,954
	実質経費 (歳出-歳入)		—	—	—	—	38,387	38,690

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理・体制に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	定期清掃以外に職員が毎日複数回清掃・消毒している。プレイルームの窓シートなどの対策も職員が実施し利用者の安心快適な環境づくりに努めている。	A	施設の維持管理は、適切に行われている。感染防止対策として消毒も適切に実施している。職員の創意工夫により、良好な環境が保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター長の他、法人の理事を配置して管理体制を強化している。	A	センター長の他に法人の理事を配置して管理体制を強化している。職員の研修等も積極的に行い、自己研鑽に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	有資格の防火管理者を2名配置している。	A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	商工プラザの合同避難訓練、防火管理者によるセンター避難訓練を実施している。	B	複数回の避難訓練を実施し、防犯・防災対策を積極的に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	定期的利用者アンケートのほか、ご意見箱の設置、ホームページの問い合わせフォーム、講座ごとのアンケートにより利用者の要望を吸い上げて対応している。	A	啓発事業チラシを活用し、SNSやHPへの誘導など利用者増へ向けた取り組みを行っている。利用者ニーズの把握に努め、可能な限り利用者の意見を施設運営に反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	施設の設置目的を達成する事業を工夫し、仕様を上回る回数講座を実施した。	A	交流事業や市民企画講座の実施等、時勢を捉え、適切に実施している。
		施設設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書は適切に保管、利用者情報は施錠管理し、ホームページ、SNS、情報誌を駆使して情報提供を行っている。	B	ホームページの更新や情報誌の発行等広報活動を積極的に実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適正・適切に行っている。	A	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A		A		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が良好に行われている。また、事業についても、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施している。
総合評価 A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年2月18日～令和4年3月14日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	ホームページにサイト内検索を設けてほしい 施設の1階が暗い(夜間) 子ども向けの本がもう少しあるといいです 何かに登録したら定期的に案内が届くようなことがあったら知りたい	サイト内検索を設置しました。ご利用ください。 夜間の1階の点灯照明を増やしました。 子ども向けの本を随時追加しておりますのでご利用ください。
回答者数	館内の清掃・清潔 満足度99% 職員の接客態度 満足度100% 施設全般について 満足度99%	センターの公式LINEがございます。講座の参加募集や相談の空きなどご案内しておりますのでご利用ください。
389		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置